

令和7年度 受賞者からの言葉

野口 雄五（文学研究科 神道学・宗教学専攻 前期2年）

本賞にご選出いただき、誠にありがとうございます。この度の受賞は、指導教員の松本久史先生、副査の西岡和彦先生をはじめ、多くの方々のご教示に支えられて結実したものです。史料の一字一句を取りこぼすことのないよう、記述の細部の精査を怠らぬことを第一に取り組んでまいりました。今後もそうした基礎的作業を積み重ね、地道に研鑽を続けてまいります。

岸澤 美希（文学研究科 文学専攻 伝承文学コース 前期1年）

この度は、栄えある賞をいただき、誠にありがとうございます。私は社会人での前期課程入学ということで、研究と仕事の両立に当初不安を感じていましたが、この受賞が大変な励みとなりました。ひとえに國學院大學大学院の充実した指導体制および資料環境、そして事務課の方々のサポートのおかげです。今後も気を引き締めて研究活動に邁進し、大学院での学びを論文や学会発表などを通して少しでも社会に還元できるよう努めます。

木村 俊哉（文学研究科 史学専攻 日本史学コース 後期3年）

この度は、大学院委員長賞という栄えある賞を賜り、大変光栄に存じます。本賞は決して私一人の力によるものではなく、指導教官である矢部健太郎先生をはじめ、同じ志を抱く学友、そして日頃より温かく見守ってくれている家族の支えがあってこそいただけたものです。心より御礼申し上げます。これまでに賜りました多大なる学恩に報いるべく、今後も國學院大學において一層研究に励んでまいります。誠にありがとうございました。

友 樹（法学研究科 法律学専攻 後期1年）

この度は大学院委員長特別賞にご選出いただき、誠にありがたく存じます。坂本一登先生をはじめとする先生方のご指導、ならびに家族の支援により研究を続けることができています。この機会に心より感謝申し上げます。今後も研究活動に一層邁進してまいります。

